

令和元年度 秋田東幼稚園 学校評価(自己評価)

令和元年度の教育目標・保育内容・園の運営に対する教職員の自己評価・自己点検結果を公表します。

A：たいへんよい B：よい C：一部検討を要する D：改善を要する の4段階で評価しています。

◎教育目標

- (1) 何事にも挑戦する意欲とがんばる気力のある子ども
- (2) 健康で体力があり、運動の好きな丈夫な子どもに育てる
- (3) 誰とでも仲良く遊べる子ども
- (4) しっかりとあいさつのできる礼儀正しい子ども

◎保育目標

- (1) 年間を通しての園外保育や毎日の体操・かけっこ、屋内温水プールでのプール遊び等を通して、健康増進と体力向上に努める。
- (2) 給食や手作り弁当を通した食育教育を重視して、健康で丈夫な身体づくりに努める。
- (3) 様々な行事を乗り越えることで、子どもが達成感や連帯感を味わえるよう努める。
- (4) あいさつや返事など、保育者が手本を示し、すすんであいさつする習慣が身に付くよう努める。

◎保育課程の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価	意見・改善策
教育目標について	1 教育・保育目標の具現化に向け、園児の実態を踏まえた具体的なめあてを設定しているか。	A	今後も園の特色を生かした教育目標を設定し、保育を行っていくことが望ましい。
	2 目標は、園や地方の特色を生かしているか。	A	
	3 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	A	
	4 目標は、前年度の反省を生かしているか。	A	
	5 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	A	
指導について	1 前年度の評価結果を踏まえた指導計画を立てているか。	B	園の特色や子どもの特性をふまえて、常時指導計画について検討を重ねている。今後は時代の変化にも対応できるよう、よりきめ細かな指導計画の策定を検討していきたい。
	2 指導計画は、園児の実態に即して作成しているか。	B	
	3 幼稚園指導要領に基づく指導援助が適切に行われているか。	B	
	5 教材・教具を適切に活用しているか。	A	
	6 評価結果を基に、指導の改善に努めているか。	B	
保育週数	1 保育週数を確保しているか。	A	教育要領に沿った保育週数・保育時間を確保できている。
保育時間	2 登園・降園時刻と1日の流れは現行でよいか。	A	
日課	3 日課表は現行でよいか。	A	
行事について	1 行事の種類や実施回数、実施時期は適切か。	B	天候に左右される行事は、延期のみならず、中止や代替行事を事前に検討し、保育の差が生まれることのないようにすることが望ましい。 平日の行事を土曜日に行えるよう調整するなど、さらなる保護者負担の軽減を検討していきたい。
	2 行事は教育目標に即して計画しているか。	A	
	3 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	B	
	4 園児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	B	
	5 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	B	
	6 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	

◎教育課程の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価	意見・改善策	
経営・組織	分掌・体制	1 能率的・合理的な組織運営になっているか。	B	園全体をフリーで動ける教諭を配置することで、日常の保育や行事の進行がよりスムーズになると考える。
		2 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	B	
		3 職員の配置は適材・適所か。	C	
		4 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	B	
	運営	1 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	A	発達が気になる子どもの様子などを園全体で見守ることができるよう、会議や打ち合わせで情報を共有することが望ましい。
		2 教職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく園の運営に関わっているか。	B	
		3 打ち合わせの回数・時間・内容は適切か。	A	
	学年・学級経営	1 学年・学級目標は、教育目標に基づいて設定しているか。	A	さらに異年齢間交流を見据えた保育や行事を行うことで、より充実した教育内容になると思われる。
		2 学年・学級目標は、園児の実態に即して設定しているか。	A	
		3 同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っているか。	B	
		4 評価・資料(諸記録)を集積しているか。	B	
	保健・安全指導	1 学年・学級の実態に即した具体的な保健対策を講じているか。	B	職員に向けた消火訓練と不審者対策を行ってほしい。
		2 避難訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	C	
3 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		A		
情報処理	1 園児や保護者の個人情報 を適正に取り扱っているか。	A	県や市の指示・指導に従って、適切に処理している。	
	2 公文書收受・発送・処理を適切に行っているか。	A		
	3 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	A		
施設・設備	1 園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	C	園舎や遊具の点検は、日直による目視だけでなく、全職員での定期的な点検や、専門の業者による点検を行うべきだ。	
	2 遊具・用具・教材等を活用しやすいように整理・保管しているか。	B		
	3 災害や不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	C		
出納	1 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	A	今後も明朗に処理していきたい。	

◎開かれた幼稚園づくり

項目	内容	評価	意見・改善策
学校間交流・連携	1 他校種との年間交流を実施しているか。	A	必要に応じた情報交換や交流は行っているが、日常的な交流は困難な状況となっている。今後、他校種との行事や日程の調整などを検討していきたい。
	2 他校種との年間交流計画は教育目標や課題に沿ったものになっているか。	B	
	3 他校種の幼児児童生徒と触れ合う中で、園児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮・援助・指導を行っているか。	A	
	4 参観や連携協議会に参加するなどして、他校種の教育を理解しているか。	A	
	5 日常的に情報交換し、それを交流活動に生かしているか。	C	
と地域の連携	1 保育参観や懇談会等、保護者や家族が保育現場を視察できる機会を設けているか。	A	より地域社会との交流ができるよう検討していきたい。
	2 園児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B	
発信情報	1 園だより・学年通信・ホームページ等で園の情報を発信しているか。	A	今後も園の情報発信を積極的に行っていきたい。
	2 行事や子育て支援事業を地域の連絡会や他校種に対して周知しているか。	B	